公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コペルプラス尼崎園田教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間が清潔である事。	毎日、療育後に整頓、掃除を徹底して実行している。	引き続き、整理・整頓・清潔・規律を徹底していく。
2	お子様に寄り添った個別支援計画の作成。	常日頃から各利用者様の様子や保護者とお話した内容を職員同士で共有している。	モニタリングやアセスメントの内容、保護者と面談した内容を個別支援計画に反映させ、日々の支援に活かしていく。
3	お子様が通所を楽しみにしている。	無理にやらせるのではなく、楽しく取り組めるように支援をしている。	指導員だけでなく、管理者も積極的にお子様と関わりを持っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の数が少ない。	令和6年8月に会社都合により、殆どの職員が退職した。	職員を増やしてもらえるように常に会社に交渉している。 新人職員の育成。
2	ペアトレ以外に保護者同士の交流の場がない。	日々の業務に追われ、保護者会を開催する余裕がない。	就学に向けての進路に対する必要な知識を身につける。 障害特性に関する知識を身につける。 保護者会開催の時間を設ける。
3	ブログ、SNSの更新の頻度が少ない。	ブログ・SNSを上手に使いこなせる職員がいない。 教室の情報発信に充てられる時間がない。	誰でも色々な媒体を使って情報発信ができるように事業所内で研修を行っていく。